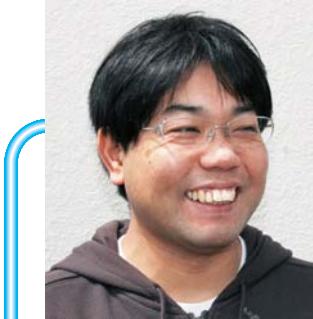


# 夢のあるまちづくりに ちょっと 一 吉



はだけ やま かつ み  
**畠山 克巳さん**  
(桜台・会社員)

部の活躍は、私たち花巻市民だけでなく、全国の人々に夢や希望、そして、元気を与えました。彼らが残したものは、甲子園での活躍だけではなく、選手一人一人から発せられる「感謝」という言葉でした。これについて、私自身も改めて学ばせていただきました。

人と人との関係が希薄になつてきている今にあって、

感謝を持って人に接することの大切さをどう子どもたちに伝えていくか、私たちの子どものことと比べて、今の子どもたちを取り巻く環境は決して良いとはいえないと思します。

## おわびと訂正

2月1日発行の本紙第18号において、15ページ下段の「議会のしくみ④」のうち、本文の5行目の「議員内閣制」は「議院内閣制」の誤りでした。おわびして訂正いたします。

おわびして訂正いたします。

をよく監視し、けん制していくことはもちろんですが、私たちは編集委員会として、今後も市民の目線で、わかりやすく、親しみやすい議会だようにするため取り組んでいきますのでよろしくお願ひします。

はなまき市議会だよりは2月・5月・8月・11月の1日が発行日です（土日・祝祭日の場合はその前日）



古紙を配合した再生紙  
を使用しています



おかだ ゆみこ  
**岡田 裕美子さん**  
(東和町東晴山・会社員)

この町が好きで、私は東和町という小さな町で40年ずっと暮らしています。生活感に満ちた会話を取るに足らないさやかな話題、地元で採れたものをこの地に昔からある調理法で食べられる幸せを感じながら、主人とともに3人の子育てを楽しんでいます。

自分から好奇心の手を伸ばすと、周りには魅力的な人がいっぱいいるん

だなど気付かされます。一足飛びに獲得できるものはなく、泣いたり、笑つたり、苦い思いもしなければなりません。まず親が子育てを楽しむことが、家庭を変え、そして地域に積極的に関わることが、安全なまちを作るのでないでしょうか。

花巻の一人一人が、まちの宝です。元気のでるまち、心ある花巻市が私の理想のまちです。

子どもの笑顔を消さないで

# 議会を傍聴しませんか

本会議の傍聴にいらした方の延べ人数は

3月定例会**51人**でした。

6月定例会は**6月4日**から開かれる予定です。  
また、臨時会が必要に応じて隨時開かれますので、ぜひ傍聴にお越しください。

詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせいただくか市議会のホームページをご覧ください。

議會事務局 **23-2101** (直通)

第二章 人物 · 151

編集後記